

第 5 回斜面工学研究小委員会 議事次第

日時：平成 27 年 4 月 2 日（木）14：00～18：00 予定

場所：土木学会 E 会議室

出席者（敬称略）：鈴木、藤井、美馬、宇次原、
ハスバートル、中野、稲垣、茂木、櫻井、瀬戸、
吉田、中村

報告事項

1. 前回議事録の確認（資料 1）

鈴木委員長より、前回の委員会の議事録の内容について報告された。

2. 防災展 2015

藤井副委員長より、2/27-28 に東京国際フォーラムのロビーフォーラムで開催された東京都防災展の展示に関する報告がなされた。来場者からの感想（雨が降ると山が崩れるのか初めてわかった、アンカー工の仕組みがわかった、斜面に面した宅地の 1 階が危険だとわかったなど）推定の来場者数は 2 日間で 500 人弱であった。

3. H26 重点研究課題報告

鈴木委員長より、平成 26 年度の重点研究課題の今後の報告の仕方に関する報告がなされた。平成 27 年 5 月 1 日までに調査成果の報告書の提出が求められていること、5 月 15 日に土木学会にて研究成果の報告を行うこと、平成 27 年度の土木学会全国大会のセッションで討議を行う予定であることなどが紹介された。併せて、伊豆大島の土砂災害、災害廃棄物、ならびに阿蘇の土砂災害に関する研究成果について発表された。

4. H27 重点研究課題申請

鈴木委員長より、平成 27 年度重点研究課題申請課題の本小委員会に関わる申請の状況が説明された。

5. 長野県北部を震源とする地震被害調査報告

中村幹事より、斜面委員会で現地調査を行った 2014 年長野県北部地震の被害調査速報に関しての説明がなされた。5 月連休明けをめどに再調査を行う方向であることを確認した。

6. その他

稲垣委員より、7 月 25 日に岡山市で開催予定の市民フォーラム「岡山の地質・地盤のメリットとデメリット」に関する紹介が行われた。

審議事項：

1. 防災学習本編集 WG

鈴木委員長より、現状では予定よりやや遅れ気味であるが、1ヶ月先伸ばしして6月末程度までに出版したいとの予定が報告された。また、希望単価は2000円、ページ数は100ページ、基本カラーで印刷する予定であることも報告された。その後、各章の担当者より委員会当日午前中に開催された編集WGの成果も踏まえたうえで、章ごとの進捗状況についての説明があった。委員からは本の改良・改善に関する建設的な意見が活発に出た。

また、藤井委員長より委員会の翌日の4/3の9時から学習本印刷会社と協議を行う予定であることが報告された。

2. 次回委員会開催日

次回の委員会の開催は6月の上旬に開催する予定である。

3. その他

以上